

登録有形文化財（建造物）の新規登録について

平成 27 年 7 月 17 日（金）に文化審議会が開催され、同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、下記の文化財の登録が文部科学大臣に答申される予定です。今後、官報告示を経て、登録文化財原簿に登録されることとなります。

県内では、登録有形文化財（建造物）は、平成 27 年 3 月 13 日に答申されたべにや旅館本館他 2 件に続くもので、合計 141 件となる。

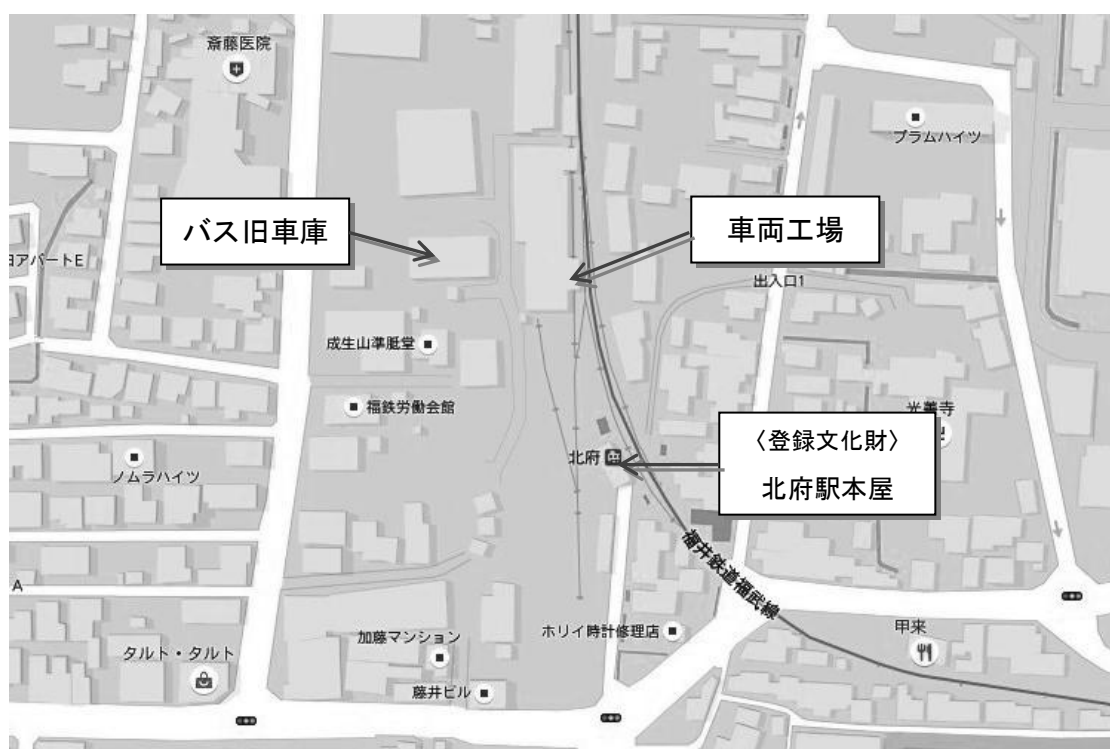
【答申予定の登録有形文化財（建造物）】

名 称	員 数	所 在 地	所 有 者	建 築 年 代
ふくいてつど ^き きたごえきしやりようこうじょう 福井鉄道北府駅車両工場	1 棟	越前市北府 2-5 字 中藤牧 6-1	福井鉄道株式会社	大正末期
ふくいてつど ^き きゅうしゃこ 福井鉄道バス旧車庫	1 棟	越前市北府 2-5 字 中藤牧 3-2	福井鉄道株式会社	大正 8 年建築、 昭和 31 年頃移築
りょうていてんぐろりょうていとう 料亭天狗楼料亭棟	1 棟	鯖江市本町 2-1-25	株式会社天狗楼	明治中期建築、 昭和初期移築
りょうていてんぐろちようりとう 料亭天狗楼調理棟	1 棟	鯖江市本町 2-1-25	株式会社天狗楼	昭和元年
りょうていてんぐろうどぞう 料亭天狗楼土蔵	1 棟	鯖江市本町 2-1-25	株式会社天狗楼	昭和 26 年頃
りょうていてんぐろおもてもん 料亭天狗楼表門	1 棟	鯖江市本町 2-1-25	株式会社天狗楼	昭和初期

福井鉄道北府駅車両工場・バス旧車庫について

越前市市街地北部に位置する福井鉄道北府駅の構内にある。線路西側に近接して引込線を有する「車両工場」、その西隣にバス車庫の「バス旧車庫」が並ぶ。

なお、北府駅本屋が平成25年度に登録文化財になっている。下見板張の外観が共通する。



位置図

【福井鉄道北府駅車両工場】

- ・所在地 越前市北府 2-5 字中藤牧 6-1
- ・所有者 福井鉄道株式会社（以下同）
- ・年代 大正末期
- ・登録基準 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ・特徴 車両工場は、梁間約 13m、桁行約 22m の木造建築で、2 本の引込線に加え、作業場、倉庫を設ける。大空間をトラスで支える。福武電気鉄道時代から稼働を続ける貴重な木造工場である。



【福井鉄道北府駅バス旧車庫】

- ・所在地 越前市北府 2-5 字中藤牧 3-2
- ・年代 大正 8 年建築、昭和 31 年頃移築
- ・登録基準 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ・特徴 大正 8 年建築の今立・岡本小学校の講堂を昭和 31 年に移築・改造しバス車庫とした。梁間約 15m、桁行 27m で、小屋組はトラス。建物の転用例として、交通施設の近代化の一面を表す。



料亭天狗楼について

鯖江市街にある料亭天狗楼は、昭和初期に花街の料亭を移築し、あわせて調理棟、土蔵などを建築したと伝わる。昭和 26 年に料亭「天狗楼」が開業した。敷地東側を道路に面し、北側に町家型の調理棟、南側に表門を介して料亭棟があり、敷地奥には庭園、土蔵が配される。



位置図



配置図

【料亭天狗楼料亭棟】

- ・所在地 鯖江市本町 2-1-25 (以下同)
- ・所有者 株式会社天狗楼 (以下同)
- ・年代 明治中期建築、昭和初期移築、同 41 年改修
- ・登録基準 造形の模範となっているもの
- ・特徴 庭に面する料亭棟は座敷と大広間をもち、内外部の赤色の壁や扇形の下地窓などに料亭らしい華やぎを見せる。



【料亭天狗楼調理棟】

- ・年代 昭和元年建築
- ・登録基準 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ・特徴 道路に面して建つ調理棟は2階の両脇に袖壁を設けるなど、伝統的な町家形式の意匠をもつ。



【料亭天狗楼土蔵】

- ・年 代 昭和初期建築
- ・登録基準 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ・特 徴 敷地北西に建つ二階建の土蔵。内部に幅広の床板を張る。



【料亭天狗楼表門】

- ・年 代 昭和 26 年頃建築
- ・登録基準 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ・特 徴 料亭棟へアプローチするための門で、間口 1.9mの門で、棟石に笏谷石を用いる。



※ 備考

本建物の調査は、平成 25 年度から開始された福井県建築士会主催の「ふくいヘリテージマネージャー養成講座」の中で行われた。今回、ふくいヘリテージマネージャーの調査による初の登録文化財となる。

福井県内の国指定・県指定等文化財

平成27年3月31日現在
(件)

区 分	国指定		国選定	国選択	国登録	県指定	備 考	
	国 宝 特 別	重 文 国指定						
有 形 文化財	建造物	2	25			135※	28	135→141
	絵 画		14				62	
	彫 刻		35				73	
	工芸品	3	7			1	24	
	書跡・典籍・古文書	1	13				19	
	考古資料		5				13	
	歴史資料		3				4	
	計	6	102			136	223	136→142
無 形 文化財	芸 能							
	工芸技術		1				4	
	計		1				4	
民 俗 文化財	有形民俗文化財		1		1		9	
	無形民俗文化財		5		10		62	
	計		6		10	1	71	
史跡・名勝・ 天然記念物	史 跡	1	23				29	
	名 勝	1	13			2	6	
	天然記念物	4	16			1	32	
	名勝天然記念物		1					
	計	6	53			3	67	
重要伝統的建造物群保存地区			2					
選定保存技術			1					
合 計		12	162					
		174		3	10	140	365	140→146

※ 平成27年3月13日に答申されたべにや旅館本館他2件を含む(官報告示は未了)。